

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	4-1-2		事業名	さっぽろふるさとの森づくり事業
担当	環境局みどりの推進部みどりの推進課 安齋 TEL 211-2522			
全体計画				
事業内容	都市化の進んだ本市において市民参加による森づくりに取り組むことで、市民と協働によるみどり豊かな街づくりを進めるとともに市民の緑化意識高揚を図る。 ○さっぽろふるさとの森づくり植樹祭 公園予定地における市民参加の植樹、苗木づくり、育樹事業 ○札幌水源の森づくり植樹祭 市民参加のもと、バイオブロック苗木を作成、植樹 ○市民メモリアル植樹 各種慶事などにあわせて、いつでもだれでも植樹ができる市民メモリアル植樹園を設置		＜年度別の事業内容＞	
			同左事業を単年度ごとに実施していく。	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	<p>○さっぽろふるさとの森づくり植樹祭 : 苗木10,000本植樹 「毎日新聞社」との共催により、山口緑地にて、1,200名参加による10,000本の植樹祭を実施。</p> <p>○札幌水源の森づくり植樹祭 : 苗木600個作成、植樹 「林野庁森林管理局」と共催により、大通公園(西8丁目)にて、600名参加による600本のバイオブロック苗木(カミネッコン)を作成し、札幌市民の水源である定山溪国有林へ植樹。</p> <p>○市民メモリアル植樹 : 302本植樹 各種慶事などにあわせて、いつでもだれでも森づくりに参加できる仕組みづくりを検討するため、試行として茨戸川緑地にて実施したもので、9～10月の約2ヶ月で、207名参加による302本の植樹を実施。</p>		<p>○さっぽろふるさとの森づくり植樹祭:4,000本植樹 計17の企業や団体から樹木の苗木を提供していただき、山口緑地にて、450名参加による4,000本の植樹祭を実施。</p> <p>○札幌水源の森づくり植樹祭 : 苗木600個作成、植樹 「林野庁森林管理局」と共催により、大通公園(西8丁目)にて、600名参加による600本のバイオブロック苗木(カミネッコン)を作成し、札幌市民の水源である定山溪国有林へ植樹。</p> <p>○市民メモリアル植樹 : 3,919本植樹 山口緑地や茨戸川緑地、五天山公園などの公園や緑地等にて、企業や団体などから樹木を寄附していただき植樹を実施。 また、各種慶事などにあわせて、いつでもだれでも森づくりに参加できる市民メモリアル植樹園は、茨戸川緑地にて、5～6月、9～10月の約4ヶ月で、111名参加による111本の植樹を実施。 企業や団体などから樹木の寄附、森づくり協定締結等による協働の森づくりの実施</p>	
事業内容	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(予算)	
	<p>○さっぽろふるさとの森づくり植樹祭 : 4,000本植樹 計19の企業や団体から樹木の苗木を提供していただき、山口緑地にて、600名参加による4,000本の植樹祭を実施。</p> <p>○札幌水源の森づくり植樹祭 : 600本植樹 「林野庁森林管理局」と共催により、大通公園(西8丁目)にて、600名参加による600本のバイオブロック苗木(カミネッコン)を作成し、札幌市民の水源である定山溪国有林へ植樹。</p> <p>○市民メモリアル植樹 : 5,822本植樹 山口緑地や茨戸川緑地、五天山公園などの公園や緑地等にて、企業や団体などから樹木を寄附していただき植樹を実施。 また、各種慶事などにあわせて、いつでもだれでも森づくりに参加できる市民メモリアル植樹園は、茨戸川緑地にて、5～6月、9～10月の約4ヶ月で、118名参加による123本の植樹を実施。 企業や団体などから樹木の寄附、森づくり協定締結等による協働の森づくりの実施。</p>		<p>○さっぽろふるさとの森づくり植樹祭 : 4,000本植樹 企業や団体から樹木の苗木を提供していただき、山口緑地にて、市民参加による4,000本の植樹祭を実施。</p> <p>○札幌水源の森づくり植樹祭 : 600本植樹 「林野庁森林管理局」と共催により、大通公園(西8丁目)にて、市民参加による600本のバイオブロック苗木(カミネッコン)を作成し、札幌市民の水源である定山溪国有林へ植樹。</p> <p>○市民メモリアル植樹 : 3,000本植樹 山口緑地や茨戸川緑地、五天山公園などの公園や緑地等にて、企業や団体などから樹木を寄附していただき植樹を実施。 また、各種慶事などにあわせて、いつでもだれでも森づくりに参加できる市民メモリアル植樹園は、茨戸川緑地にて、5～6月、9～10月の約4ヶ月で、市民参加による植樹を実施。 企業や団体などから樹木の寄附、森づくり協定締結等による協働の森づくりの実施。</p>	
規模				
件数				
等				

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	4-1-2			事業名	さっぽろふるさとの森づくり事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)	
[これまでの]市民植樹祭での植樹本数(累計)	56,350本	74,388本	89,621本	109,724本	119,724本	100,350本	
【参考】植樹本数(平成19~22年累計)年間7万本*4年間	-	91,506本	167,698本	254,629本	324,629本	280,000本	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>■市民との連携、市民参加 市民にとって親しみや愛情を持てる森づくりを進めるため、地域住民や企業、小学校児童らと協働による植樹活動を行っている。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] 該当なし [人材協力] 企業、小学校児童、市民が参加 [情報協力] 該当なし [その他の協力] 企業や団体等の苗木支援、企業、団体と連携協定締結による協働の森づくりの実施</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 広報さっぽろ、ホームページ、パンフレット、プレスリリース等による情報の提供</p>							
評価(成果)			課題				
<p>○市民や企業との協働による森づくりに取り組むことにより、潤いのあるみどり豊かなまちづくりが推進された。</p> <p>○植樹祭に加え、市民や企業が自主的に植樹できる場として市民メモリアル植樹に取り組むことで、市民や企業が多様な機会をとおりて植樹に関わることが可能となった。</p>			<p>○より多くの市民や企業が植樹に関わることができるよう取組の検討が必要である。また、森づくり活動に取り組むことが可能な場所(公園予定地)が減少しており、植樹スペースの確保が課題である。</p>				
今後の事業の予定・方向							
<p>○潤いのあるみどり豊かなまちづくりを進めていくために、今後も市民や企業との協働による森づくりを進めていく。</p> <p>○市民や企業が参加しやすい魅力ある取組への検討を進めながら、これまで以上に市民や企業への参加を呼びかけて植樹祭やメモリアル植樹に取り組む。</p>							

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		4-1-2			事業名	さっぽろふるさとの森づくり事業				
事業費の推移										
項目				19年度	20年度	21年度	22年度	計		
計画	事業費			10,060	9,650	9,650	9,640	39,000		
	財源内訳	国・道支出金		0	0	0	0	0		
		市の債		0	0	0	0	0		
		その他の		0	0	0	0	0		
		一般財源		10,060	9,650	9,650	9,640	39,000		
予算	事業費			10,060	11,486	9,297	9,018	39,861		
	財源内訳	国・道支出金		0	0	0	0	0		
		市の債		0	0	0	0	0		
		その他の		0	0	0	0	0		
		一般財源		10,060	11,486	9,297	9,018	39,861		
実績	事業費			12,575	11,194	8,842	-	32,611		
	財源内訳	国・道支出金		0	0	0		0		
		市の債		0	0	0		0		
		その他の		0	0	0		0		
		一般財源		12,575	11,194	8,842		32,611		
事業費の進捗率				(H19実績+H20実績+H21実績+H22予算事業費) / (計画事業費)						106.7%
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
-										
[19年度]										
市民植樹祭の規模拡大と市民メモリアル植樹の新規事業化のため実績が予算額を上回った。										
[20年度]										
-										
[21年度]										
-										
[22年度]										